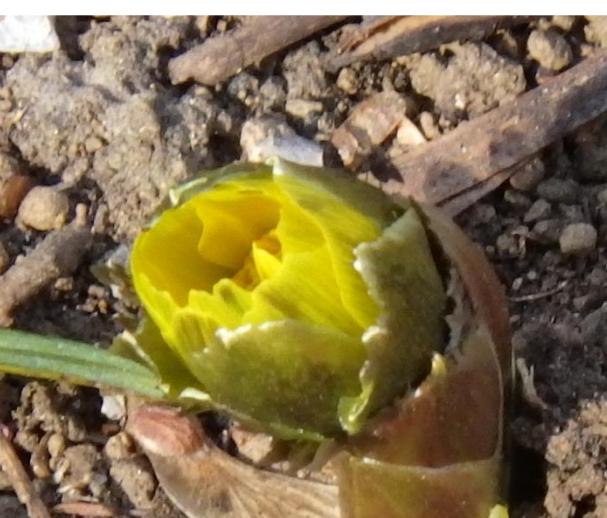




1位・シナマンサク



2位・春の小路 ウメ、オオユキノハナなど



トピックス・3位

セツブンソウ[NT]、フクジュカイ(福寿海)

みごろの植物

第1057号 2026年2月13日 次号予定2/19

今週のベスト3！

青い札が目印です

1位 シナマンサク 黄色いリボンのような花が開き、日の光が当たると黄金色に輝いて見えます。香りをかいだみてください。

2位 春の小路 ウメの丸いつぼみがふくらみ、オオユキノハナやヘレボルスが地面に彩りを添えています。

3位 セツブンソウ[NT] はかなげな花が静かに咲いています。近くではフクジュカイ(福寿海)のつぼみが開き始めました。

じゅもーく先生トピックス

3位 “福寿草”と節分草

林床に十分光が入るこの時期に葉を開いて花を咲かせ、初夏までの間に養分を蓄えたのち、翌年の春まで姿を消してしまう植物をスプリング・エフェメラルと呼びます。地上部が短命であるようすから、「春のはかない命」と訳されます。これらの植物によって早春の林床は大変にぎやかになります。スプリング・エフェメラルのひとつ、“福寿草”が咲き始めました。その近くではセツブンソウが今にも落ち葉の下からつぼみを広げて姿をあらわそうとしています。*園内にあるのはフクジュソウとミチノクフクジュソウの雑種起源のフクジュカイ(福寿海)という園芸品種で種子ができません。栽培が容易で“福寿草”として栽培されているものの大部分はこの品種のようです

国立科学博物館 名誉研究員 松本定

見ごろ期間の短いものもあります。ご了承ください。筑波実験植物園では、科の表示を「新エンゲラー体系」から「APG体系」へ変更しています。筑波実験植物園ホームページ <https://www.tbg.kahaku.go.jp/>



いろんな木の冬芽や樹形
を観察してみよう！
カラー版はこちらから



① ハマメリス・ベルナリス 黄色の花弁が飛び出すように咲いています。

② ウメの園芸品種各種 よい匂いを漂わせ、花の競演が始まります。正門そばではカワヅザクラが間もなく咲きそうです。(2月12日時点)

③ 野菜畑 冬空の下、ホウレンソウやコマツナなど青々と育つ野菜は栄養たっぷり！手作りの柵もステキです。

④ ミツマタ つぼみが光っています。樹皮の纖維は紙の原料になります。

⑤ ヘレボルス・アルグティフォリウス 淡い緑の萼が開き始めました。

⑥ セイヨウハシバミ 細長い雄花序から花がのぞいています。くりんとした赤い柱頭もかわいい。

⑦ ミケリア・プラティペタラ 芽鱗が外れて白い花弁が見えてきました。

⑧ オオカナメモチ[CR] 深紅の冬芽がひときわ目立ってきました。

⑨ シデコブシ[NT]とイヌコリヤナギ もふもふの冬芽が大きくふくらんでいます。

⑩ マンサク つぼみがだいぶふくらんできました。春はもうすぐそこです。

⑪ バイカオウレン 早春の光を浴びて美しく咲いています。
絶滅危惧植物温室でご覧になれます

第42回
植物画コンクール入選作品展
2月7日(土)～2月23日(月・振休)
2/9・2/16休園



作品についてご意見をお聞かせください。
QRコードを読み取るとアンケートページが開きます。

- A サバンナ温室
- B 热帯雨林温室
- C 水生植物温室
- D 热帯資源植物温室
- 多目的温室
- 絶滅危惧植物温室

自然中標本棟

星マーク入り

入口

通行不可

研修展示館

スイセン

ヘレボルス★

トキワガキ★ロウガキ

ビブルスム

セイヨウミズキ

キンカンパンバグラン

ハクモクレン

ドウダンツツジ

コウヨウザン

リュウキュウアセビ

ススキ

リュウキュウアセビ

トコロウ

ラクショウ

ムクロジ

トコロウ

ト



1位・トピックス ホンコンシュスラン



2位・アガベ・アッテヌアタ



3位・ウェルウィッチャ・ミラビリス
(奇想天外)

植物多様性を知る・守る・伝える 筑波実験植物園 温室のみごろ植物

第1057号 2026年2月5日 次号予定2/19

今週のベスト3！

- 1位** ホンコンシュスラン 純白の花が一斉に咲いています。美しい葉にも注目です。
- 2位** アガベ・アッテヌアタ 大きな葉を広げるアガベの隣で、蕾をつけた茎がぐんぐん伸びています。
- 3位** ウェルウィッチャ・ミラビリス(奇想天外) 夏に交配したところ、12月中旬すぎから種子がとれはじめました！種子がとれたのは調べた限り国内で3例しかなく、筑波実験植物園では初めてです。



じゅもーく先生トピックス

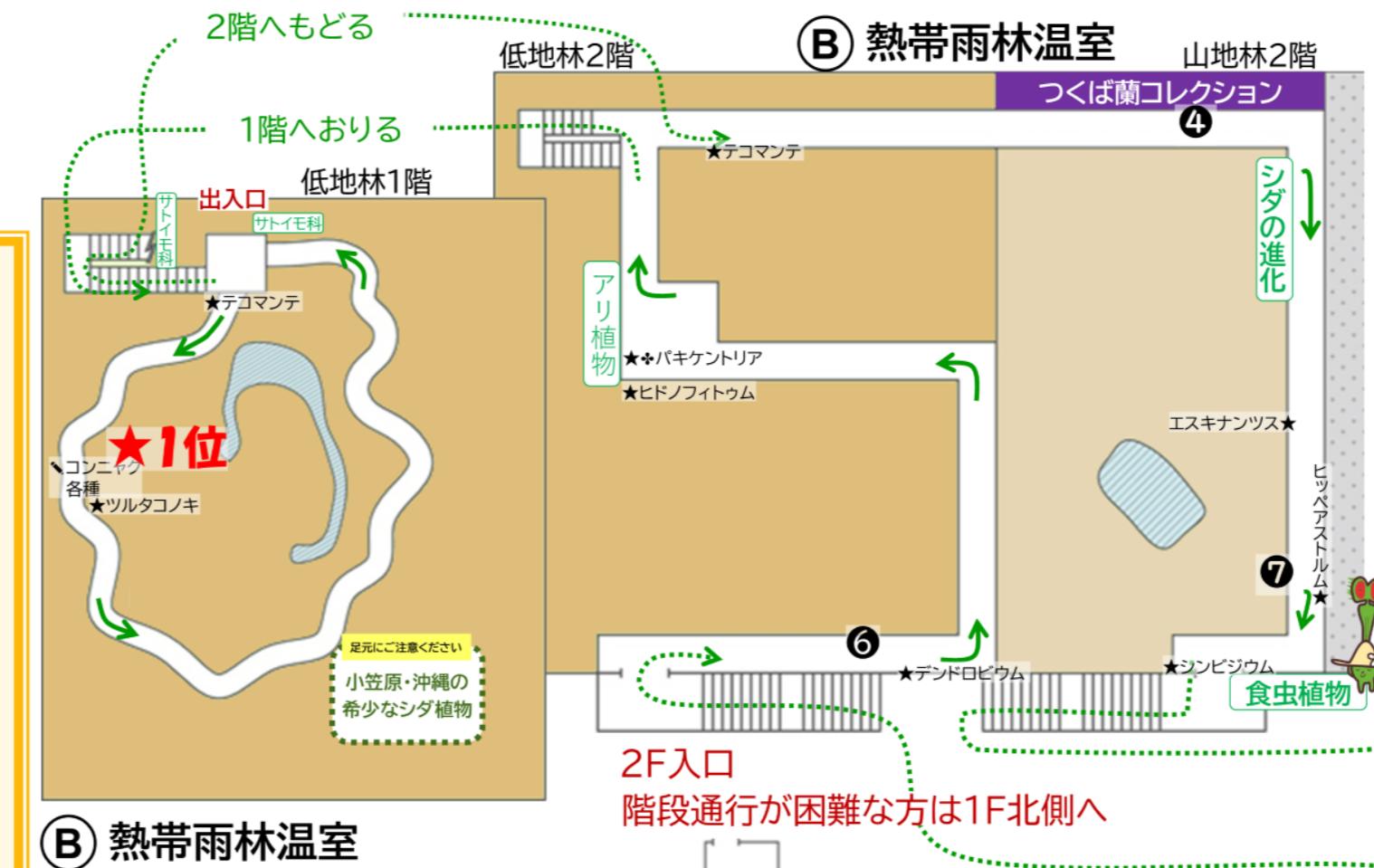
1位 ホンコンシュスラン

Ludisia discolor ラン科

みごとな葉模様のランです。また光が当たると葉がキラキラ輝きます。こうした葉を持つランを宝石に見立てて「ジュエル・オーキッド」と呼びます。葉の表皮細胞がドーム状になっており、細胞に入った光がさまざまな角度で乱反射するため、目にも綺麗な輝きが生まれます。ジュエル・オーキッドは林床の暗い環境に生えます。光の不足する環境で、できる限り多くの光を細胞の中に取り込み光合成を促す適応と考えられています。

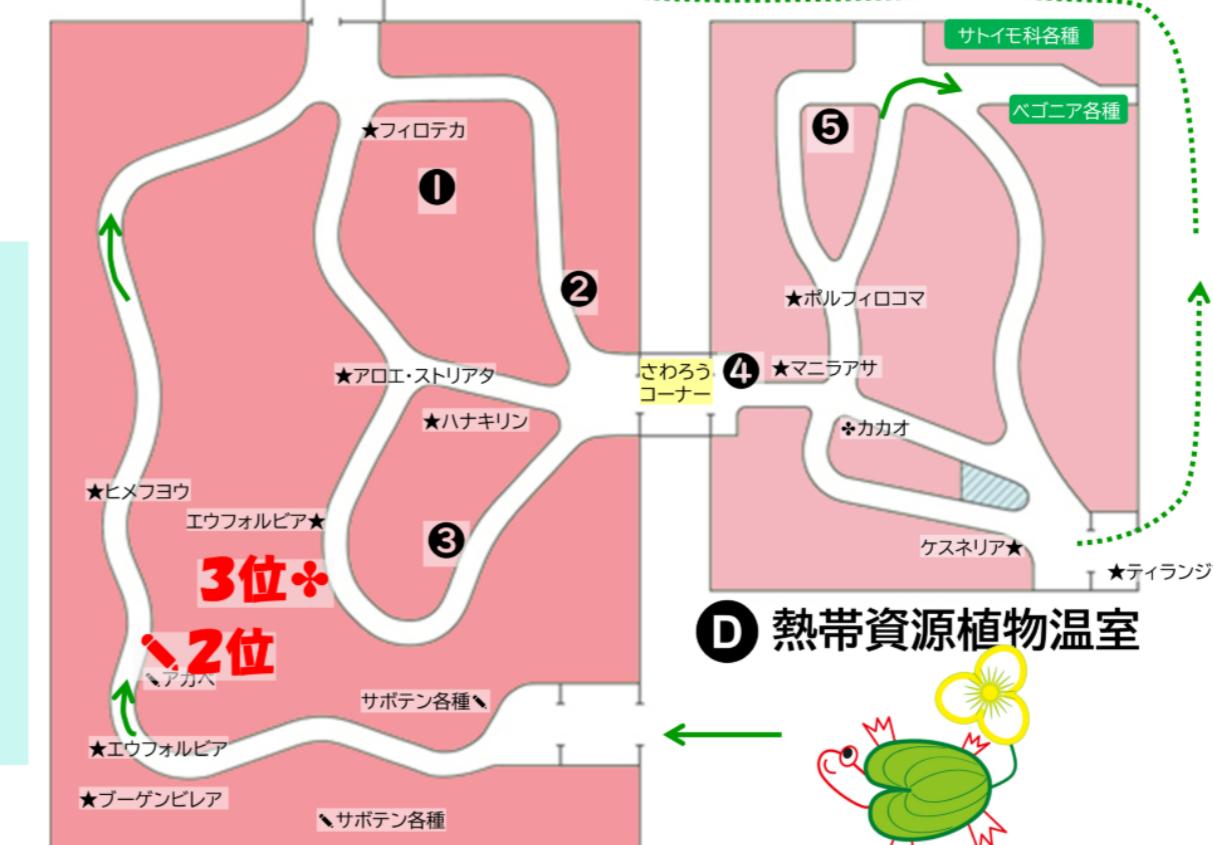
筑波実験植物園長 遊川知久

見ごろ期間の短いものもあります。ご了承ください。



みごろの植物

カラー版はこちらから



D 热帯資源植物温室

矢印をたどって温室をまわろう

- ① クサントロエア・グラウカ 細い葉が噴水のようです。中心からつぼみが出て間もなく咲きそうです。(2月2日時点)
- ② ロマンドラ・ロンギフォリア 黄色の小さな花の下にトゲ状の苞が見えます。
- ③ コモチカイソウ 玉ねぎのような鱗茎が特徴的です。
- ④ セロジネ・コッビニア 黄色く小さな花が頭上から垂れ下がって咲いています。
- ⑤ ナンリョウリュウビンタイ 大きなゼンマイ状の新しい芽が次々と出てきています。
- ⑥ コウシュンカズラ[NT] 手すりのまわりで黄色い花が咲き始めました。
- ⑦ スノキ属・種名不詳 玉のようなつぼみと、プックリとした花がかわいい。

